

2025年度

1級土木 施工管理技士

一次コース

あなたの合格を
全力でサポートします！





TOP INTERVIEW

株式会社建築資料研究社は、

1969年に建設関連の出版事業を創業して以来、

多くの皆さまにご愛顧いただき、2024年8月に創立55周年を迎えました。

創業者／馬場瑛八郎は、日本大学 工学部 建築学科を卒業後、

設計事務所に勤めながらも苦労して一級建築士を取得し、

『これから建築士取得を目指す方々に同じ苦労をさせたくない』その思いから

資格受験予備校「日本建設実務学院」が設立されました。(現在の日建学院)

私も大学の建築学科を卒業後、建設会社で現場管理の仕事をするかたわら

日建学院に通い一級建築士、一級建築施工管理技士を取得しました。

仕事を続けながらの受験勉強はけっして楽なことではありません。

仕事と勉強の両立はつらいことも多く、学習の継続は大変です。

しかし、それを乗り越え合格できる環境が日建学院にはあります。

HISTORY

1969年 株式会社建築資料研究社創立	1970年 原図資料集発売	1971年 コンピューターによる建築土養成講座発売	1972年 テムを開発	1973年 カセットによる建築構造計算システムを開発	1974年 雑誌「住宅建築」創刊	1975年 雑誌「住宅建築」創刊	1976年 日建学院開設 東京校(1・2級建築士科・設計コース)	1977年 日建学院 映像講座制作の為、本社内にスタジオ・編集室設置	1978年 「土地家屋調査士講座」開講	1979年 「土地建物取引主任者(現取引士)」開講	1980年 日建学院60校目開校	1981年 「1級／2級建築施工管理技士講座」開講	1982年 建築専門学校「東京日建工科専門学校」開校	1983年 シリーズ書籍「建築設計資料」創刊	1984年 「1級／2級建築施工管理技士講座」開講	1985年 「1級／2級建築施工管理技士講座」開講	1986年 「1級／2級土木・造園・管工事、測量士補講座」開講	1987年 日建学院100校目開校	1988年 インテリア雑誌「コンフォルト」創刊	1989年 (社)全国建設業協会と提携し(株)建設産業振興センター設立に参加	1990年 実施協力機関として「監理技術者テレビ講習」を開講
---------------------	---------------	---------------------------	-------------	----------------------------	------------------	------------------	----------------------------------	------------------------------------	---------------------	---------------------------	------------------	---------------------------	----------------------------	------------------------	---------------------------	---------------------------	---------------------------------	-------------------	-------------------------	--	--------------------------------

日建学院で学び合格できた喜びを一人でも多くの方々に経験していただきたい。

この業界のトップランナーとして駆け続けたこれまでとともに、

創業者の想いを受け継ぎ、これからも社会に貢献できる企業であり続けるため、

頑張る人々を全力でサポートし続けます。

代表取締役 馬場 栄一



1992年 3月 早稲田大学 理工学部 建築学科 卒業

1992年 4月 大成建設株式会社東京支店 入社
(現場管理)東京:恵比寿ガーデンプレイス建築工事ほか
大阪:泉大津ポートタワー建築工事ほか

*在職中に一級建築士／一級建築施工管理技士 取得(日建学院 通学)

2000年 1月 株式会社建築資料研究社 入社

2000年 4月 住宅事業本部 本部長

2002年 4月 学院本部 本部長

2007年 5月 営業本部 取締役

2007年 7月 代表取締役社長 就任

現在に至る

2014年 8月に創立45周年となる

2016年 日建学院開校 40周年

2024年 創立55周年



日建学院の母体である建築資料研究社は、建設業界向けの資料集や書籍、専門誌などを50年以上発行している出版社。建設業に携わる事業所には、必ずそれらの市販書が置かれているはず。

2005年登録講習機関として許可を受け「宅建登録講習」を開講
2006年国土交通大臣の登録をうけた実施機関として「宅建実務講習」を開講
1・2級建築士、宅建個別指導システムスタート

2008年日建学院教室内「個別ブース」学習スタジオを開設
2009年建築士や土木講座を扱う日建学院認定校を開校
2010年厚生労働省雇用対策緊急人材育成支援事業による「基金訓練」建築不動産バーソコン・簿記養成講座を開始
2011年個別講座を扱う日建学院公認スクールを全国に展開
求職者支援訓練、都道府県委託訓練を全国で展開

なぜ日建学院は 「映像学習」なのか？

一般的な講義は講師が教室で行う生講師形式。

日建学院も、スタートは生講師による講義からでした。

より良い学習方法を模索する中で「映像学習」という選択肢が生まれ、従来の「生講師での講義」と比較した結果が、現在に結び付いています。



全員合格への熱い想いから生まれた、
補講VTR(映像学習)。

「全員合格へ」の想いが形になった「映像学習」は、合格率でも実績を伸ばしていきます。やがて全国展開する中で、講師の指導レベル差が合格率に影響を与えることが判明。日建学院では講師のレベル差を解消し、安定した高い合格率を実現するために、次第に「映像学習」の講義スタイルに切り替える教室が増えています。

Answer

生講師の受講生と比較すると、「映像学習」の受講生は
「合格率10%アップ！」の実績結果

日建学院の合格実績を支えるのは、「映像学習」の力。

講師の指導力の差を生まず、知識の定着に必要なく繰り返し得意とする「映像学習」の講義は、時代に合わせてバージョンアップしながら、より効果的な学習ができるツールへと進化し続けています。

1998年～

デジタル映像移行

1989年～

映像学習



合格にこだわる選択
「映像学習」の講義スタイルへ

「つまずきやすさ」が
「わかりやすさ」へと変わる。

映像学習は文章だけでは理解しにくい内容を、実写映像、コンピュータグラフィック、アニメーションなど、最適な表現方法で映像化することで、よりわかりやすく解説します。質問の多い箇所やテストで正答率の低い箇所は、「つまずきやすさ」を「わかりやすさ」に変える表現を追求し、毎年進化を遂げています。この工夫により、日建学院の映像講義は、「よくわかる」「疑問が残らない」と好評を得ています。



クオリティを
追求し続ける

脳科学が証明する、
映像学習の驚異的な効果。

人間の脳は、日々膨大な情報を処理しています。この情報は脳の海馬で選択され、選ばれた情報だけが大脳に送られ記憶として定着します。脳科学の研究によれば、映像情報は文字や聴覚情報よりも海馬の記憶に残りやすいとされています。そのため、試験の本番中に「講義で見た映像がよみがえった」という声が受講生から多く寄せられています。

映像学習の特長

I

視覚と聴覚の2つの感覚機能を同時に促すので、理解力と記憶力に優れている。

※人間は、多くの感覚器官が刺激を受けるほどに物事を理解・記憶しやすいという生理的特徴があります。

映像学習の特長

II

残像現象の効果により、記憶した知識をよみがえらせ、使わせる想起度が高い。

※想起度とは、過去に学習したことや出来事を思い出す割合を示します。

映像学習の特長

III

適切な講義時間の配分のもとに制作されているため、時間対効果が高い。

※講師の調子や質問によって時間配分が変わり、重要事項が抜ける、駆け足になるようなことがあります。

映像学習の特長

IV

フレーム効果の特徴によって、講義の内容に、自然に集中することができます。

※フレームの中にある景色には視線が自然に固定される効果があるため、しっかり観ることができます。

映像学習の特長

V

講師や制作関係者が創意工夫をこらし、質の高いベストな講義を生み出している。

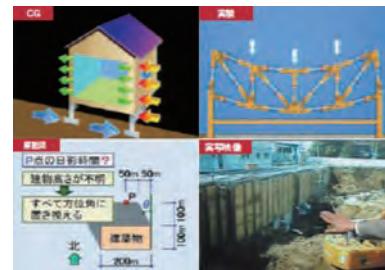
※生講師の講義は、講師一人ひとりのレベルや質、その日の調子などに左右されます。

日建学院の「映像」の質

よそ
他

とは違う！

講義の定点撮影



完全オリジナル撮影・編集

クオリティと学習効果の高い 日建学院の「映像講義」

一般的な映像講義とは、教室の後ろから定点撮影した映像を編集したもの。

日建学院の高合格率を支える映像は、最新鋭の設備と技術を誇る自社スタジオで、完全オリジナルの撮影と編集を行っています。

講義時間の数倍時間をかけ、CGやアニメーション等も盛り込み、分かりやすさを追求。

頭と心に残る学習効果の高い映像講義です。



講義映像ができるまで

STEP.1 会議

合格への近道は、クオリティを追求するところから始まる

最新の試験情報や業界動向を徹底的にチェックし、試験に必要な知識をわかりやすく、覚えやすく盛り込む方法について、講師や教材制作、試験分析官など、各分野のプロが意見を出し合い、緻密に議論します。議論されこだわりぬいた内容が映像学習を支えています。



STEP.2 撮影

カリスマ講師が贈る最高の映像講義

各分野のカリスマ講師が、自らが得意とする分野の講義を担当します。内容だけでなく、映像としての質にもこだわり、実際の講義の数倍もの時間をかけて撮影されます。映像講義でありがちな、単に講義を録画して他の場所で流すというのではなく、各講師が最高のパフォーマンスを提供することで受講生の学習を支えます。



STEP.3 編集

心に印象に残る映像を、CGやアニメで彩る

講師の解説に加えて、現場の映像やイラスト、CG、アニメーションなどを積極的に活用し、よりわかりやすい映像に仕上げます。最新の機器を完備した自社のスタジオと編集室で一貫して制作するため、こだわりの編集が可能です。また、最新情報の追加なども柔軟に対応し、常に最高の映像を目指します。



STEP.4 完成



科学に基づく 日建式学習システム

必死に頑張ることは、もちろん大切。その頑張りを確実に成果に結びつけるためのシステムも、同じくらい重要です。

脳の仕組みにこだわって、スムーズに学び、しっかり記憶する。

自然な流れでくり返される学習システムで理解を促し、知識を定着させます。

脳は覚えるより、忘れるほうが得意!?

- 生きていくために必要な情報
- 合格するために必要な情報
- その他の情報

様々な情報

情報は目や耳などから
送り込まれる

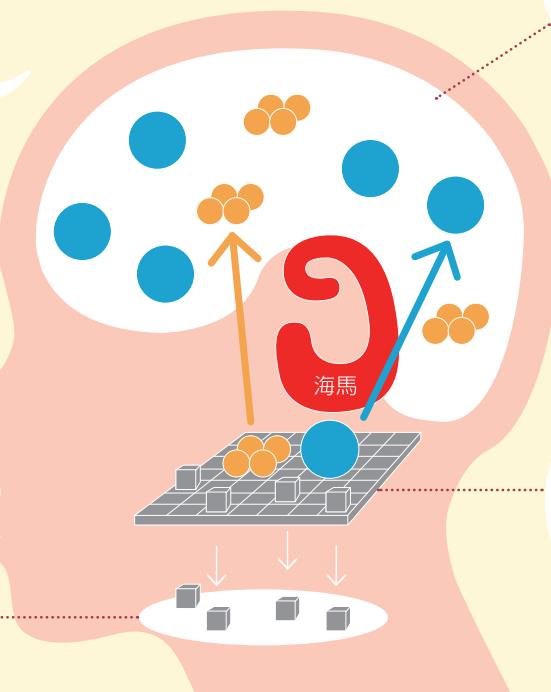
情報を 忘れる

海馬でふるい落とされた
その他の情報は
消去される

情報を
記憶する
海馬で選択された情報を
大脳で保管する

情報を 選択する

海馬では生きるために
必要な情報とその他の
情報をふるい分ける



●脳における記憶の分業システム

情報	脳には膨大な 情報が入ってくる	海馬	情報を取り扱う 選択して、 大脳に送る	大脳	海馬から送られた 情報を保管する
----	--------------------	----	---------------------------	----	---------------------

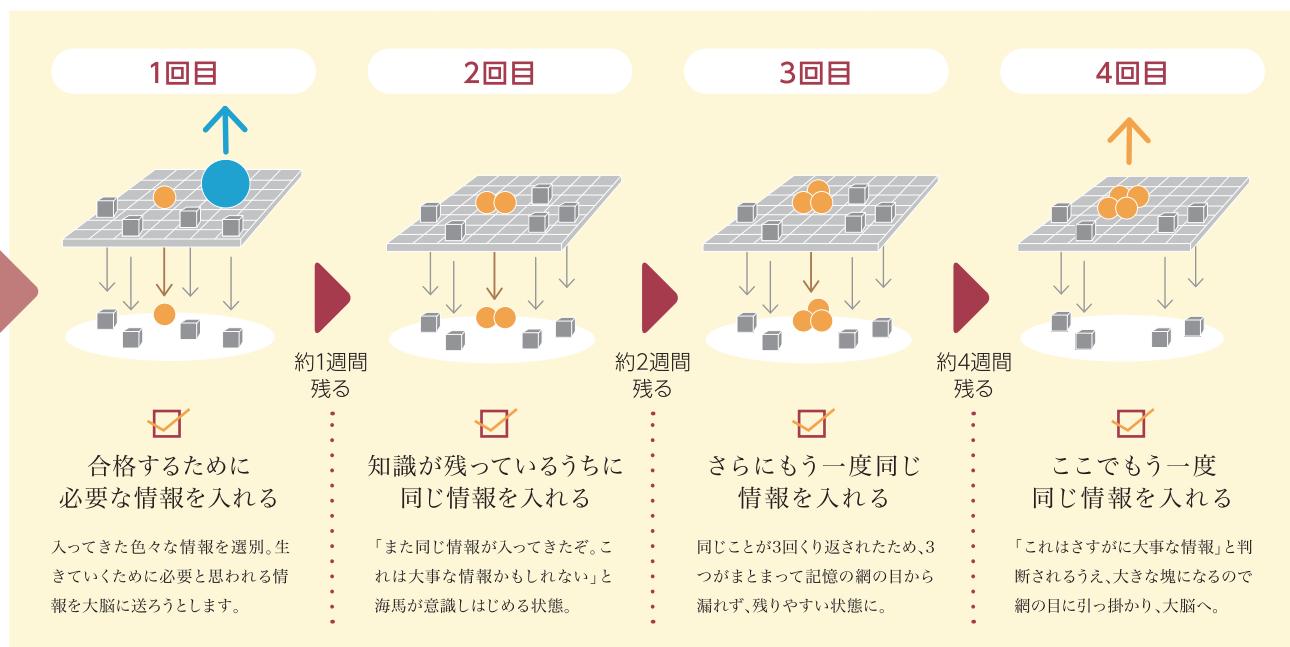
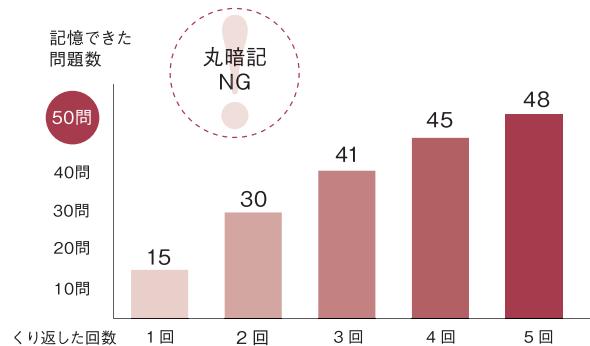
脳の仕組みを上手に利用している人が「頭の良い人」だ！

4回くり返し学習することがポイント！

くり返しと記憶の関係

(50問の問題をくり返し学習した場合)

一度で覚えられないのは当たり前。「記憶力が悪い」わけではありません。記憶は、くり返し刷り込むことで定着します。くり返すことによって、誰でも覚えられるることは増えていきます。



日建学院式 週間学習サイクル

1日2時間 自宅学習の習慣化！

1週間単位で確実に実行することが、合格の輪を大きくする。



1級土木 施工管理技士 01

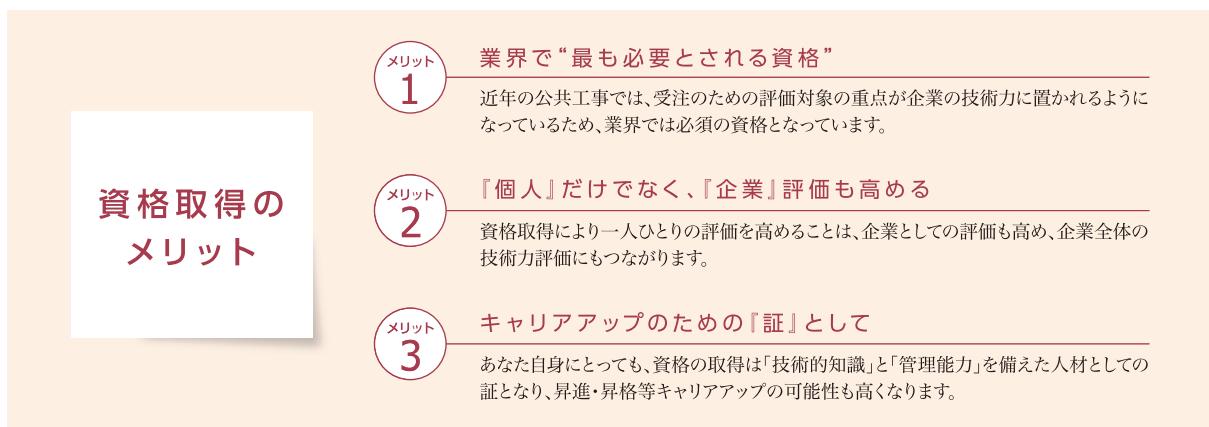
資格概要



1級土木施工管理技士とは?

個人、そして企業価値も高める土木・建設業界に欠かせない資格

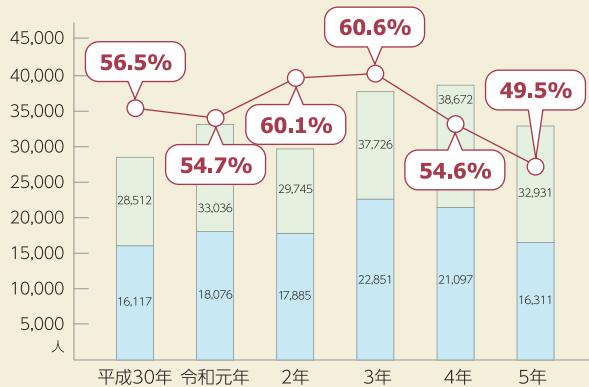
1級土木施工管理技士は、建設業法に定められた土木工事関係業種の許可に際して、営業所ごとに置かなければならない専任技術者並びに工事現場ごとに置かなければならない主任技術者又は監理技術者となることが認められています。また、特定建設業に係わる土木工事業、鋼構造物工事業、舗装工事業(指定建設業)については、国土交通大臣が定める国家資格を有する者として、営業所の専任技術者及び工事現場の監理技術者となることが認められています。



check!

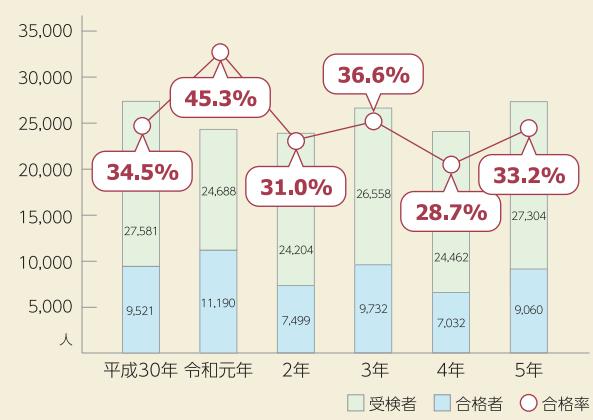
1級土木施工管理技士「一次(学科)」

受検者数・合格者数・合格率推移



1級土木施工管理技士「二次(実地)」

受検者数・合格者数・合格率推移



■技術検定制度の見直し (2021年4月1日施行)

[改正前]

1級 学科試験 合格 → 実地試験 合格 → **1級技士**
2級 学科試験 合格 → 実地試験 合格 → **2級技士**

称号付与

[改正後]

1級 第一次検定 合格 → **1級技士補**
2級 第一次検定 合格 → **2級技士補**
第二次検定 合格 → **1級技士**
第二次検定 合格 → **2級技士**

称号付与

第一次検定

施工技術のうち基礎となる知識及び能力を有するかどうかを判定

第二次検定

施工技術のうち実務経験に基づいた技術管理及び指導監督に係る知識及び能力を有するかどうかを判定

1級土木
施工管理技士
02

合格者インタビュー

受かるまでは趣味や娯楽は絶対にやらない!
強い覚悟で試験勉強に挑めたのは、
いつか自分のステータスになると思ったから。

Kenji Nakatani
中谷 健二さん

勤務先の業種 建設業(施工監督)
取得資格 1級土木施工管理技士



Q1 資格を目指したきっかけは?

以前から興味があり、また、同年代の方たちに差をつけたいという気持ちもありました。

受かるまでは趣味や娯楽は絶対にやらないと決めて試験勉強に挑みました。

Q2 どういった学習スタイルでしたか?

平日は1日1時間、休日は5時間ほど。とにかく過去問をやり込んでからわからない箇所はテキストを読む。

その後ひたすら過去問というスタイル。また、学習したことを知人に話してアウトプットのつもりで教えていました。

ですが、どうしても苦手なところは覚えなかったです(苦笑)。

Q3 日建学院を実際に利用したご感想は?

講義・テキストはわかりやすく、とにかく過去問のボリュームがすごい。
担当者の方も接しやすい方でした。



Q4 これからの方々へのメッセージ

継続は力なり! いつか自分のステータスになります。
とにかく過去問とアウトプットです!

一次

コースの特長

教材も充実の万全対策
基礎から徹底マスター、

基本自宅学習で基礎理解力を身に付け、基礎講義→合格講座→直前講座→公開模試の流れで着実に合格力を積み重ねる。技術者必携の難関国家資格に一発合格するため必要なことがフルスペックで揃った濃密なカリキュラムです。

一次コース

受講形態:通学

※本講座実施校:直営校、認定校

学習期間:受講開始から
約4ヵ月間

受講形態:Web

※公開模擬試験は6月下旬のスクーリング受講

配信期間:3月中旬~
本試験当日まで
(7月上旬)

コースカリキュラム

3月中旬

入学・面接

【自宅学習用
教材セット配付】



簡単な面接・診断テストで基礎レベルを判定します。

基礎
自宅学習
[全5回]

基礎講義 [全5回]

- 土木一般①(土工) (1回)
- 土木一般②(コンクリート工) (1回)
- 土木一般③(基礎工) (1回)
- 法規 (1回)
- 施工管理 (1回)

※基礎講義はご質問を受けておりません。

オプション

基本問題Web 一問一答で基本問題集の内容をWeb上で学習できます。

受講料 5,000 円 (税込5,500円)

スマホ・タブレット・
パソコンで
いつでもどこでも
問題の確認!



受講に必要な動作環境

Web講座は、規定の接続環境・動作環境を満たしていないければ受講することができません。

受講を予定されている各端末で「無料体験版」のテスト・動画などが正常に動作されるかご確認ください。

日建学院ホームページより、受講生専用⇒無料体験版・動作環境でご確認いただけます。

<https://www.ksknet.co.jp/nikken/guidance/check2/>





教材配付:3月下旬より予定

※自宅学習用教材は入学時に配付

受講料:一般価格 **280,000円** (税込308,000円)

学生価格 **180,000円** (税込198,000円)



教材配付:3月下旬より予定

※自宅学習用教材は入学時に配付

受講料:一般価格 **280,000円** (税込308,000円)

学生価格 **180,000円** (税込198,000円)

4月

5月

6月

7月



合格講座 [全16回]

- 土木一般 (4回)
- 法規 (4回)
- 施工管理／施工管理法(応用能力) (4回)
- 共通工学 (1回)
- 専門土木 (3回)



直前講座 [全8回]

- 総仕上げ講義 (4回)
- 公開模擬試験(A,B)
- 重要問題の解説 (2回)

第一次検定本試験

※カリキュラム・配信期間は法改正や試験分析により変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。※各校により開講時期が異なります。詳細は最寄りの日建学院までお問い合わせください。

教育訓練給付金

働く人の主体的な能力開発の取組みを支援し、雇用の安定と再就職の促進を図ることを目的とする雇用保険の給付制度です。一定の条件を満たす雇用保険の一般被保険者(在職者)又は一般被保険者であった方(離職者)が、厚生労働大臣の指定する教育訓練を受講し修了した場合、本人が教育訓練施設に支払った教育訓練経費の一定割合に相当する額(上限あり)をハローワーク(公共職業安定所)から支給します。※教育訓練給付金をご利用の場合は、利用ガイドをご確認ください。

人材開発支援助成金 対象講座

中小建設事業主が雇用する建設労働者に有給で技能実習を受講させた場合、経費・賃金の一部を助成。(要件を満たす必要があります。)

【お問い合わせ】
最寄りの都道府県労働局又はハローワークへ

**1級土木
施工管理技士**

一次

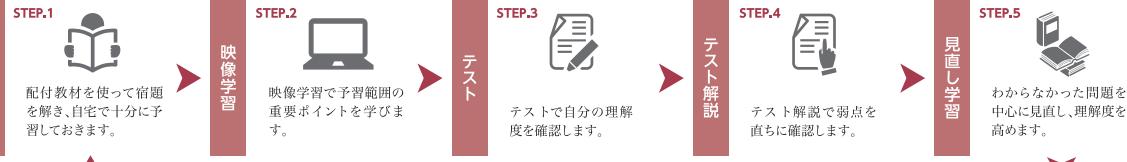
カリキュラム

■ 一次コース ■ 一次Webコース

回数	講義(科目・回数)		時間数	テスト	宿題
3月	◇	特別研修会	(30分)	-	-
	1	土木一般①(土工)	85分	(1回)	-
	2	土木一般②(コンクリート工)	85分	(2回)	-
	3	土木一般③(基礎工)	85分	(3回)	-
	4	法規	85分	(4回)	-
	5	施工管理	85分	(5回)	-
4月	◇	オリエンテーション	(90分)	-	-
	1	土木一般①	100分	1回	1・2回
	2	土木一般②	100分	2回	
	3	土木一般③	100分	3回	3・4回
	4	土木一般④	100分	4回	
	5	法規①	100分	5回	5・6回
	6	法規②	100分	6回	
	7	法規③	100分	7回	7・8回
	8	法規④	100分	8回	
	9	施工管理／施工管理法(応用能力)①	100分	9回	9・10回
	10	施工管理／施工管理法(応用能力)②	100分	10回	
	11	施工管理／施工管理法(応用能力)③	100分	11回	11・12回
	12	施工管理／施工管理法(応用能力)④	100分	12回	
	13	共通工学	100分	13回	13・14回
	14	専門土木①	100分	14回	
	15	専門土木②	100分	15回	15・16回
	16	専門土木③	100分	16回	
6月	1	総仕上げ講義①	100分	1回	1・2回
	2	総仕上げ講義②	100分	2回	
	3	総仕上げ講義③	100分	3回	3・4回
	4	総仕上げ講義④	100分	4回	
	5	公開模擬試験A	150分	(模擬A)	-
	6	公開模擬試験B	120分	(模擬B)	
	7	重要問題の解説①	100分	-	
	8	重要問題の解説②	100分	-	
	◆	◆修了試験 ※教育訓練給付金をご利用の方のみ	-	(修了)	-
7月	本試験	1級土木施工管理技士 第一次検定本試験日			

※カリキュラム・配信期間は法改正や試験分析により変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。

相乗効果を
最大限に
引き出す
学習サイクル



教材と映像学習の相乗効果。やればやるほど理解が深まる、知識が積み重なる。



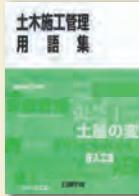
1級土木施工管理技士 自宅学習用テキスト

基本的なポイントをまとめたテキスト。項目ごとの「チャレンジ問題」は必ず実施しておくこと。これでその後の学習がグッとスムーズになります。



1級土木施工管理技士 基本問題集

試験に必要な基本ポイントをまとめた問題集。切り離すと持ち歩きにも便利な暗記カードとして使えます。



土木施工管理 用語集

試験によく出る重要な用語をイラスト付きでわかりやすく解説。受験知識の土台作りに役立ててください。



宿題

合格講座・直前講座において受講前に自宅で行う予習用の教材。講義のポイントを事前にインプットするための課題であり、必ず提出していただきます。



テスト

宿題や講義で学んだポイントの定着度合いを測るアウトプット教材。テストの結果は、自己管理ノートに記録して進捗具合をチェックし、学習度合いの客観視や弱点把握などに役立てます。

出題傾向を徹底分析、わかりやすい 「オリジナルテキスト」

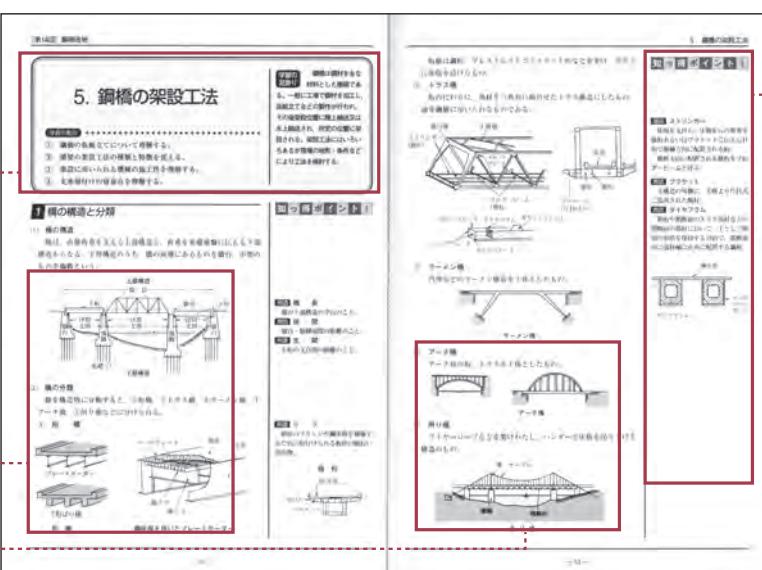
日建学院のテキストは、試験を熟知した講師陣が試験の出題内容を分析し、見やすさや使いやすさに配慮して編集しています。

重要項目をわかりやすく解説していますので、復習でさらに理解度を高めることができます。

理解しやすい

各章の始めにまとめた
「学習の要点」でポイント
を把握

図や写真が多く
理解しやすい



「解法解説」と
「関連アドバイス」が
丁寧で見やすい

用語

重要な用語には、必ず
解説と表や図解を掲載

関連項目

他の章に関連する内容
がある時は参照を記載
して、融合問題に対応

ポイント欄

重要な事項の要点を抜粋

注意欄

間違えやすい部分には
先回りして解説を掲載

ORIGINAL TEXT 一次対策テキスト

試験に合格することを第一の目標に過去の試験問題を徹底的に分析し、最も効率よく理解・記憶ができるよう編集したテキストです。



ORIGINAL TEXT 一次対策問題集

問題集は、問題と解答解説で一頁の構成になっているため、頁をめくることなく解答のチェックができ、各問題がその場で理解できます。また、出題科目ごとにまとめてありますので、弱点部分の補強にも大変便利な構成になっています。



※教材写真は過年度のものです。

1級土木
施工管理技士

一次

講座オプション

1級土木施工管理技士 一次サポート「ズバリ解説」



『ズバリ解説』なら、一次対策問題集で理解できない問題も即解決!

出題頻度の高い問題をくり返し学習する厳選問題版と、本講義用問題集1・2を使用して過去10年分の本試験問題をくり返し学習する当年度版の2段階学習で、高い学習効果が期待できます。

厳選問題版

配信期間 1月中旬～4月上旬

過去の本試験問題分析により、出題頻度の高い問題を厳選しています。

一次検定全体のイメージをつかむと同時に、重要な問題を理解することで、基本的な力を養うことに役立ちます。

*厳選問題版はご質問を受付けておりません。※使用教材「一次対策ポイント問題集(PDF版)」は、受講生専用ページにアップされます。

当年度版

配信期間 4月上旬～本試験当日(7月上旬)

過去10年間「2014～2023年度」の本試験問題(土木一般・専門土木・法規・共通工学・施工管理)の解説講義をくり返し視聴することで高い学習効果が得られます。

ズバリ解説は、「ズバリ解説コード」を入力すると瞬時に検索し、解説講義が学習できるシステムです。

- ① 解説文章だけでは理解できない問題の講義が見たい



問題集の解説番号を確認します。

- ② 問題集のページ右上にある「ズバリ解説コード」を入力



- ③ 対象問題を瞬時に検索・ズバリ解説



ズバリ解説の特長

日建学院の「映像講義」

- ▶ 本講座で使用する教材をそのまま使用!
- ▶ 過去10年間の本試験問題をズバリ解説!
- ▶ 苦手問題の解説を、くり返し視聴できる!
- ▶ 多彩なモバイル環境で利用可能!



一次サポートで 不得意な分野は、一人ひとり違います。理解できないままだと
ピンポイント解説 学習も先に進めません。理解できない問題は、その場で「解説」
苦手分野を集中学習!! を一発検索!『ズバリ解説』で悩み解消!!

教材 一次対策問題集I・II



※一次コース入学者に配付されます。

1級土木施工管理技士 一次サポート
「ズバリ解説」

受講料 30,000円
(税込33,000円)

※一次サポート「ズバリ解説」のみのお申込みはできません。

お申込み方法

- お近くの日建学院の窓口への来校(学校窓口)、または担当者にお申し込みください。



受講に必要な動作環境

Web講座は、規定の接続環境・動作環境を満たしていないければ受講することができません。受講を予定されている各端末で「無料体験版」のテスト・動画などが正常に動作されるかご確認ください。日建学院ホームページより、受講生専用⇒無料体験版・動作環境でご確認いただけます。

<https://www.ksknet.co.jp/nikken/guidance/check2/>



1級土木
施工管理技士

全国統一公開模擬試験

一次

全国最大規模の公開模擬で試験直前の実力診断&総仕上げ！

1級土木施工管理技士一次模擬試験 受験料 5,000円(税込5,500円)

※一次コース・一次Webコースのカリキュラムには含まれています。

試験日 6月下旬

実施時間 問題A:2時間30分 問題B:2時間

※各校により実施日時が異なる場合があります。

開催場所 日建学院直営校

※開催状況は日建学院『直営校』までお問合せ下さい。(公認スクール・認定校での実施はありません)。

日建学院の公開模擬 ココがスゴイ！

POINT 1 今年度の本試験を想定したオリジナル問題！

近年の出題傾向を分析し、今年度の本試験で出そうな問題ばかりを出題します。
法改正問題・類似問題・新規問題などをバランスよく網羅し、そのすべてが日建学院のオリジナル！

POINT 2 最終チェックに役立つ丁寧な解答解説！

受験者全員に、詳細な解答解説が載った冊子をお配りします。間違いやすいポイントを押さえることで、試験直前の総仕上げが可能です。

POINT 3 弱点や全国順位がわかる個人分析表！

全問の正答率が掲載された、あなただけの分析表をご用意。各科目の平均点や順位を知ることで苦手分野を把握することができます。

万全の サポートシステム

合格までの道のりを支えます。そのために、学習面のサポートはもちろんのこと、
厳しい受験期間に遭遇するさまざまな迷いや不安にも、共に立ち向かいます。
二人三脚で歩む担当パートナー。急な出張や転勤にも即対応する日建学院のネットワーク。
学習を続けやすい、効果が出せるサポート体制です。

万が一の欠席も心配なし、
忙しい社会人をフォロー

欠席フォローシステム

仕事などの都合や諸事情で欠席しても、規定の回数までは欠席分の講義を個別学習ルームで受講可能（予約制）。学習の遅れを取り戻すことができます。忙しい社会生活の中で合格を目指す受講生を、万全の体制で支えます。



個別ブースで
あなただけの学習環境を

補習や自習にも使える個別ブース

日建学院の個別ブースは全席パソコン設置です。
周囲を気にせず自分のペースで補習や自習ができます。（予約制）



何でも相談、
合格まで二人三脚で
親身にサポート

ライセンスアドバイザー

受講生一人ひとりに担当者がつき、入学から本試験まで、さまざまなサポートをします。出欠や成績の管理、学習面のアドバイスからメンタル面の悩みまで親身に対応。まさに二人三脚で、合格までの道のりを共に歩みます。



全国一斉、
同一講義だから、
出張や転勤時も安心

聴講サポート

出張などで、いつもの通学校で受講できない場合も安心です。事前に予約すれば、全国の主要校の教室で聴講することが可能。全国どこの教室でも同一講義を行っているので、学習進度が異なる心配もありません。

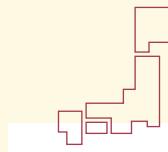


疑問や不明点は
メールでその都度解決

質問対応システム

講義や自宅学習、テキストやテストなどで疑問や不明点を感じたら、質問対応システムを活用。専門メール対応なので気軽に質問できます。わからない点は放置せず、早めに解決することが合格への近道です。





全国に広がる日建学院のネットワーク

※2024年04月01日現在

日建学院 本校教室一覧

北海道・東北地区	関東地区	近畿地区	四国地区
札幌 011-251-6010	水戸 029-305-5433	北干住 03-6850-0120	松山 089-924-6777
苫小牧 011-251-6010	つくば 029-863-5015	町田 042-728-6411	西条 0897-55-6770
旭川 0166-22-0201	宇都宮 028-637-5001	武藏小杉 044-733-2323	高松 087-869-4661
青森 017-774-5001	小山 0285-31-4331	横浜 045-440-1250	高知 088-821-6165
弘前 0172-29-2561	群馬 027-330-2611	厚木 046-224-5001	徳島 088-622-5110
八戸 0178-70-7500	太田 0276-58-2570	藤沢 0466-29-6470	
盛岡 019-659-3900	大宮 048-648-5555	山梨 055-263-5100	
水沢 0197-22-4551	川口 048-499-5001	長野 026-244-4333	
仙台 022-267-5001	川越 049-243-3611	松本 0263-41-0044	
秋田 018-801-7070	所沢 04-2991-3759		
山形 023-622-5100	朝霞台 048-470-5501		
酒田 0234-26-3351	南越谷 048-986-2700		
郡山 024-941-1111	熊谷 048-525-1806		
北陸地区	東海地区	中国地区	九州地区
新潟 025-245-5001	千葉 043-244-0121	静岡 054-654-5091	北九州 093-512-7100
長岡 0258-25-8001	船橋 047-422-7501	浜松 053-546-1077	天神 092-762-3170
上越 025-525-4885	成田 0476-22-8011	沼津 055-954-3100	博多 092-233-1156
富山 076-433-2002	木更津 0438-80-7766	富士 0545-66-0951	久留米 0942-33-9164
金沢 076-280-6001	柏 04-7165-1929	名古屋 052-856-0631	大牟田教室 0944-32-8915
KIT前教室 076-293-0821	新松戸 047-348-6111	北愛知 0568-75-2789	佐賀 0952-31-5001
福井 0776-21-5001	浦安 047-397-6780	岡崎 0564-28-3811	長崎 095-820-5100
	池袋 03-3971-1101	豊橋 0532-57-5113	佐世保 0956-88-2060
	新宿 03-6894-5800	岐阜 058-216-5300	大分 097-546-0521
	上野 03-5818-0731	四日市 059-349-0005	中津 0979-25-0002
	新橋 03-6858-4650	津 059-291-6030	熊本 096-241-8880
	吉祥寺 0422-28-5001		宮崎 0985-50-0034
	立川 042-527-3291		延岡 0982-34-7183
	八王子 042-628-7101		都城 0986-88-4001
			鹿児島 099-808-2500
			沖縄 098-861-6006
			うるま 098-916-7430
			名護 0980-50-9115

講座一覧

※認定校及び公認スクールでは取扱講座が異なりますので、詳しくは最寄り校へご確認ください。

建築関連講座	建設関連講座	税務・ビジネス・介護・福祉関連講座	就職・スキルアップ関連講座
1級建築士学科・設計製図	1級建築施工管理技士	2級ファイナンシャルプランナー(AFP)	JW-CAD
2級建築士学科・設計製図	2級建築施工管理技士	3級ファイナンシャルプランナー	Auto-CAD
インテリアコーディネーター(一次・二次試験)	1級土木施工管理技士	日商簿記2級	DRA-CAD
建築設備士	2級土木施工管理技士	日商簿記3級	建築CAD検定試験2級試験対策Web
構造設計1級建築士	1級管工事施工管理技士	秘書検定3級・2級・準1級筆記試験対策Web	建築CAD検定試験3級試験対策Web
不動産関連講座	2級管工事施工管理技士	2級建設業経理士Web	初心者のためのOffice入門Web
宅地建物取引士	1級造園施工管理技士	福祉住環境コーディネーター2級	SPI試験対策
賃貸不動産経営管理士	2級造園施工管理技士	介護福祉士	
管理業務主任者	給水装置工事主任技術者		
土地家屋調査士	第三種電気主任技術者試験過去問題		
測量士補	1級エクステリアプランナー		
	2級エクステリアプランナー		
	コンクリート主任技士		
	コンクリート技士		
	CPDS認定		
実務関連講座		構造計算関連	職業訓練
			介護職員初任者研修
			介護福祉士実務者研修 通学

法定講習一覧

(株)日建学院実施 建築士定期講習 宅建登録講習 宅建実務講習 監理技術者講習 評価員講習会 第一種電気工事士定期講習

日建学院認定校 日建学院認定校 日建学院公認スクール

受講者の生活スタイルは様々です。できることならば通学時間は短いほうがいい。そんな思いで「日建学院認定校」と「日建学院公認スクール」を全国に開校しています。「日建学院認定校」では建築士と土木施工管理技士を中心に運営、「日建学院公認スクール」でも多くの講座を運営しています。提供される講座は、本校と同じカリキュラム、同じ教材でクオリティの高い授業が提供されます。日建学院ホームページの全国学校案内からあなたの近くの日建学院をお探し下さい。

お問合せ・資料請求・試験情報

日建学院コールセンター 0120-243-229

株式会社建築資料研究社 東京都豊島区池袋2-50-1 受付/AM10:00~PM5:00(土・日・祝日は除きます)

最寄り校

240703to-to240204nk